

東郷村報

第34号

昭和29年11月10日

発行所 宮崎県東臼杵郡 東郷村役場 日向市富高町 印刷所 安藤印刷所 電話 64番

東郷村教育委員会設置

一一週年を迎えて

教育長 塩月儀市

本村教育委員会が設置されて二週年を迎えました。この間教育委員会は常に村民の皆様の意を体して皆様の意に添って本村教育行政が運営され、正しい教育が行われることを祈念し、努力を怠りません。

議會報告

東郷村臨時議會は昭和二十九年十月二十八日午前十時村會議事堂に招集され会期二日間左記事件を審議何れも原案どおり可決した。

議案第三十五号 昭和二十九年八月及び九月の風水害に因る被害者に対する村税の減免に関する条例制定の件
議案第三十八号 昭和二十八年東郷村歳入歳出決算認定の件
議案第三十九号 昭和二十八年東郷村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定の件

台風被害者に村税の減免申請は早目に

去る八月十七日の第五号を初めに、前後四回に亘って来襲した台風は、村経済の総ての面に、甚大な損害を与え、村民の皆々も、それぞれに御心の復興に努めておられます。御心の復興に努めておられます。

Table with financial data: 昭和二十八年東郷村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算 (Income/Expense Summary)

△本件は昭和二十九年度村財政調整資金に充当するため久居原、松尾、河原所在村有林立木処分可決した。

秋のうた

旅人は松の根かたに落葉めき身をよこたへぬ秋風の吹く、秋くきはなほよもなほおとろへしわれのいのちのなつかしきかな

Table with columns: 昭和三十八年中における総所得金額, 税率, 減率. It details tax rates for different income brackets.

六、減免の手続き
以上該当し、又は該当すると思われる方は「十一月十五日」までに、減免の申請書を村長宛提出することになっております。

第二回 本村陸上競技選手権大会報告



秋晴れの十月二十四日午前十時より東中グラウンドに於て盛大に行われた村内各選手の間には、

一流選手の参加を得て観望した。当日樹立された各種レース等が行われて光彩を目的記録は次の通りである。放ち、選手権大会にふさわしい感激の裡に大会は終了した。

記録表 (Records Table) listing various track and field events (100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 10000m, 20000m, 30000m, 40000m, 50000m, 100000m, 200000m, 300000m, 400000m, 500000m) and the names of the winners.

火の用心

ポンプ百より用心一つ 火事は心のゆるみから

東郷村文化祭

本村第七回文化祭を左記により開催いたします。村民各位の御協力をお願いいたします。

(甲) 分館文化祭
1、各分館に於て適當な日に実施する。
2、出品物等については中央公民館に準じて行。期日 十二月十日、十一日、十二日

(乙) 場所 東郷小学校
行事
(1) 学童学芸品展
(2) 美術参考品展
(3) 手芸品展
(4) 生花、盆栽展
(5) 村勢(郷土農協)展
(6) 農林産品展
(7) 生活改善展
(8) 衛生展
(9) 畜産展
(10) 音楽演奏会
(11) 歌謡大会
(12) のど自慢、三つの歌

(丙) 競技大会
(1) 排球、卓球、角力、庭球、駅伝(中学を含む) 小学校(競走)

(丙) 表彰
1、分館に於ける表彰は個人表彰とし本館は団体表彰とする。

(丁) 備考
(1) 農林産品展出品種目数量
甘藷(一蔓)米(本館玄米一升、分館一俵)
しょうが(二株)ごぼう、にんじん(五本)ねぎ(一把廻り約一尺)じやがいも(一貫)大根、白菜類(三株)里芋(一株)

雑穀
豆類(一升)とうきび(三穂)粟、そば(一升)落花生(二升)
果樹
みかん、柿(五個)栗(五合)

林産物
椎茸(百匁)木炭(一俵)農産加工品
茶(五十匁)みそ(百匁)醬油(二合)こうじ(二合)菓子(一合) そらくち(一)

生活改善の申し合せ事項
東郷村公民館
東郷村婦人協議会
東郷村青年協議会

一、冠婚葬祭について
(1) 正月、節句、お盆、彼岸、お祭りなどの贈答品は親許だけとする
(2) 「お祭り」にはお客は招待しない
(3) 結婚式は厳粛で清楚にする
(4) 結納金は五千元以内とする
(5) 式、祝宴参列者は三親等と隣程度とする
(6) 結婚衣裳は新調しない
(7) 新婦は夜具たんす、髪鏡台のたらい程度とする
(8) 酒肴料は一人三百円以内とする(料理は五品以内酒類は二合以内)
(9) 披露宴は絶対しない
(10) 食生活の改善をする(代用食混食粉食パン食)
(11) 衣生活を質素にする

生活改善の申し合せ事項

(四) 行事日程
十二月十日(金)
午前中受付午後陳列審査
十一月(土)
午前九時開演
午前十時 学童音楽会
午後小学校児童遊走大会
排球、卓球、畜産展
十二月(日)
午前中 駅伝、角力、庭球
午後 歌謡大会
午後二時表彰式

荷 縄(手ない一ばん機 一枚) 一丸 かます、俵 炭俵(一個)
草履類(一足) みの、くらし、かき等(一個)
その他の製作品(一個)
2、出品物について
(1) 出品物には品名、部落名、出品者氏名の札をつけること。
(2) 出品物には品名、非出品品、参考品、寄附品の別を明記すること。



村主催 牛品評会風景

麦種子の消毒は必ず行いましょう

今年は四回も台風が襲来して稲作は且つて見た事もない程の大被害を蒙り食糧の需給に大きなむきが入り昭和三十年の三月頃には村内生産の米が食い尽くされることになりました。先般農業委員生産組合長合同協議会を開催して麦の大増反を強行して食糧危機を緩和することにいたしました。既に皆さんは麦作の準備を進めておられること、思われませんが麦は毎年病害発生のため思わぬ減収を招いておられます。これを防ぐため必ず種子消毒を行って収穫の確保を計りませう。

○一、ウスブルン消毒
(メルクロンでもよい)
○効果のある病害
カタクロホ病(裸麦) ナマガサクロホ病(小麦) ハンヨウ病(裸麦)
○消毒方法
ウスブルン(又はメルクロン)を水一斗に五匁(一〇〇倍)の割合でとかし、この薬液に乾いた麦種子を袋かざるに入れて三〇分乃至一時間浸し袋の端を一方の端をもちてゆり動かしてザルの場合は種子をよくかきまぜ浮き上がるクズ種子を取り除きます。
(4) ウスブルンは撰氏八度以下の水にとかすと効果が落ちるから水の温度に注意すること。

○二、温湯消毒(風呂湯浸法)
○効果のある病害
カタクロホ病(小麦、裸麦)
○消毒方法
これは風呂の残り湯を使用してやる方法で消毒する湯の温度は小麦の場合は撰氏四四度裸麦の場合は撰氏四四〜四五度で種子をザルに入れて風呂湯につけ一〜二時間浸し袋をかざるに入れて風呂湯につけておきます。
○注意事項

らかにすること。
(2) 売品には価格を記入しておくこと。
(3) 出品できるだけ公民館ごとにまとめて搬入のこ

(4) 湯をよくかきまわし温度を平均にして種子をつけろこと。
(5) 残火を完全に消しておこと。
(6) 消毒のすんだ種子は水を切って「かげぼし」にすること。
○稲の収穫調整に注意せよ
穂の秋でも米は収穫調整のよしあしによつて検査の等級が左右される程収穫調整は大切なものである。特に本年は四回も台風に見舞われて稔実が充分でありませんから調整に注意して少しでも上位特級に合格するように努めませう。
○(1)刈取りの適期を失しないように
刈取りの適期を逃すと枯れ熱れになり米質が劣るようになり米量も減りますが、熟れないうちに刈り取り架干しを励行して充分乾燥しませう。
○(2) 粗干しは十分に
粗の乾燥が充分でないと粗摺りのとき剥がれが酷く粗の混合が多くなり検査の等級を下げますから充分粗干しをしませう。
検査から見た粗の混合
等級 粗の混合割合
一等 一合につき五粒以内
二等 一合につき十粒以内
三等 一合につき二十粒以内
四等 一合につき三十粒以内
五等 一合につき四十粒以内

○麦の播種は適期をのがさぬよう
播種期がなくなる程収穫が減ってきます。一日も早く播種を終るよう努力して下さい。
播種適期
鎌柄峠以西及迫々 十一月上旬
その他の地域 十一月下旬

○芽出しの仕方
風呂湯浸法を行った種子を「ぬれむしろ」でよく洗って水かぬるま湯をかけてよく洗い、種子をかきまぜて発芽を均一にし、種子を切つたら「クツツかぬ」ように乾かす。なおこの芽出しのすんだ種子を盆に薄くひろげて乾かし、適当な時期に播きつける方法が「乾燥播き」です。
(1) 芽出しの適度
芽の部分の白くふくれて外部分にあらわれてはいるが根がまだ外に出ていない。いわゆる「芽を切つた」程度がよい。この芽を切つた程度で発芽するには撰氏二五度で一昼夜十五度位で二昼夜位かかります。

東郷畜産の光

今秋を飾つた東郷畜産を御紹介致します。
一、東郷村秋季牛品評会成績
御野内山田今朝吉 優等賞
仲深 山口ミヤ 全等賞
羽坂 黒木留吉 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞
寺迫 黒木英雄 全等賞

二、全育成牛一類(十七ヶ月前の仔牛)成績
優等賞 迫野内 浜田重信
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉
全等賞 迫野内 羽坂 寺田和吉

火災の季節 防げる災害は防ぎましょう

台風で散々いためつけられ今年度の越冬の厳しさを予期して皆さんもいろいろな対策を講じておられると見えます。火災に対する対策は皆さんもよくお考え下さい。火災は皆さんの心で防ぎます。防げる災害は先づ防ぎます。後我々が村が県の再建も得及復興もなり立つとの信じたいと思つておられます。今年度の村の苦しい財政は御承知の通り大変窮乏であります。この上に我々の不注意が自分自身を始め多くの村人に迷惑と損害を与えられないようお互い火災予防に努めて下さい。東郷村消防団本部

間かくは五寸位
○苗、茎の直茎二分位で長さが七八寸のものが多い。肥料、窒素五貫、燐酸四貫、加里三貫
○必要で半分は元肥として定植一週間前に施肥し残り一週間前中二月上旬下旬の間にわけて追肥として施肥します。冬の寒い中から少しづつ、施すことがよい。なお乾燥するとトウ立ちの原因となり、下肥を薄くして灌水がわりに施すとよい。

もれになつてはいる様な人がおられると見えます。そのときになつては登録は出来ませんが、心ずきの期間中に貴方御自身又は区長さんにお願ひするなりして登録の有無を確かめて下さい。なお名簿登録に関する異議申立期間も同期間中であり

お願ひ致します。
一、縦覧期間 昭和二十九年十一月五日から十五日
間毎日午前八時三十分から午後五時まで
二、縦覧場所 右期間中 東郷村選挙管理委員会



後記

菊花かおる十一月は文化の月であり、また村祭りのも月でもある。
△われ等の遠い祖先はすでに大和の朝のころ大陸の文化を消化して世界に誇る日本文化をうたてた。近くは明治初年のわれ等の先輩は欧米の文物を吸収して祖国の興隆に資した。
△今われ等は文化日本の礎を築いている。この時祖先や先輩の足あとをふりかえつてみることも文化の月にふさわしいことではあるまいか。

△この村にも里にも秋祭りが訪れたが今年度は重なる台風禍で鎮守の森より流れ来る太鼓の音も物寂しい。
△鎮守の森はわれ等のくらしのよりどころでありまたわれ等の心のふるさとでもある。
△何れなくともお祭りには一家揃つて鎮守の森にお詣りして感謝と祈念のまごころをさげたいものである。
△村報十一月号をおくる御一読を乞う。